

カブ通信

～カブ隊～♪集まれ～♪～



No. 6-1 平成24年2月26日発行

川崎第46団カブスカウト隊

発行責任者：津嶋隊長、執筆：若島副長

タイムスリップ

2月5日は、「多摩川ハイイク」第2弾、中流編と題して小田急沿線「自然ふれあい歩道」の狛江駅から登戸駅までのハイキングです。



まず訪れたのは、「むいから民家園」です。むいからとは「麦わら」の訛りで、昔狛江では麦わらを使って、皆で屋根を葺きました。ここむいから民家園には、江戸時代の暮らしが分かるお屋敷が保存・

復元されています。現在の暮らしは、生活するのにあたりまえに使っている電気・ガス・水道が自由に手に入る生活です。ここでは、組ごとに自分たちの生活と江戸時代の生活の違いについて調べ、発表



してもらいました(「なんだかスカウトっぽい生活だな～」)。

続いて訪れたのは、兜塚古墳です。兜塚古墳は、直径約30メートル、高さ約4メートルの円墳で、五～六世紀頃に築造されたものと考えられています。江戸時代から更にタイムスリップ!



ここは、静かな住宅街。口にチャックをして「松ぼっくり拾い競争」だ! 「しゃべったら原点だよ!」。



ゲームになるとみんな真剣です。セレモニーの時より静かかな? (父母・リーダー)

途中、伊豆美神(社境内には、かつてこの辺りに井伊領があったため、あの桜が門外の変で有名な「井伊直弼」追慕の碑があります。)、玉川碑跡を経ていざ多摩川へ!



「はい、チーズ!」みんなで集合写真を撮ったあと、多摩水道橋下の河原で石拾い。



たしか「多摩川図鑑」、「チャレンジ賞：地質学者」に石を集めて名前・特徴を調べる項目があったぞ!

この辺には、約100万年前の浅い海に堆積した上総層群と称される地層もあります。みんな様々な色や形をした石を拾い終え、タイムスリップの旅は無事終了(お疲れ様でした)。

カブ隊～♪集まれ～♪

2月19日は、な、な、なんと1995年以来16年ぶりの開催となる神奈川県下のBVS・CS隊が一同に集う「スカウトフェスタ2012in 阿利が海軍池子住宅地区」に参加しました。参加者3261名、参加団102ヶ団、参加友好団体：ボーイスカウトアメリカ連盟極東地区、日本ガールスカウト神奈川県支部のビックイベント。「遠くて朝早いけど思いっきり楽しむぞ～!」



↑ 段ボール戦車



↑ トランポリン



↑ 紙ジャイロ作り



↑ ウッドクラフト

会場は、全部で22ものゲームブースが設置されていました。どこから回れば良いのか迷います。組ごとに話し合い、回る順番を決めます(混んでいるブースを選ぶと遊ぶ時間が無くなっちゃうぞ!).

カブ通信

～カブ隊～♪集まれ～♪～



No. 6-2 平成24年2月26日発行

川崎第46団カブスカウト隊

発行責任者：津嶋隊長、執筆：若島副長

お昼のカブ弁を食べ終わってもまだまだゲームの時間は、続きます。



↑ 昼食タイム



↑ 横浜地区カーチームのドリル演技



↑ オリジナルバッチ



↑ 紙飛行機：3種類あるよ！



↑ 風邪を読んだぞ！飛べ！



↑ 手作りのメーゴランド



↑ ムカデ競争：組長チームに勝ったぞ～！



アリア海軍池子住宅地区での楽しいひと時もあっという間に終わりです。

組ごとに分かれ、自分達で話し合い様々なチャレンジゲームを体験しました。

来月は、春キャンプです。組の絆も深まり、日々の君たちの成長が楽しみです。



↑ 魔法のじゅうたん：足をはみ出さずにシートをひっくり返す



↑ ストラックアウト：組長頼んだよ！



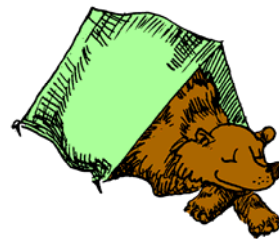
↑ 缶倒し：新聞棒で奥まで倒せ！



↑ スカウトパズル：制限時間おまけしてもらっちゃった！



お疲れ様でした



この度のスカウトフェスタでは、地区スカウト支援委員会全体行事担当、西谷様(IT委員長)より昨年末からご支援・ご指導いただき県連の活動に参加することが出来ました。ありがとうございました。又、当日引率下さいましたBVS宮崎隊長、青谷副長のご協力により事故なく楽しい活動で終わることが出来ました。ありがとうございました。



カブ通信

～みんなの力・大きな力～



No.6-3 平成24年2月26日発行
川崎第46団カブスカウト隊

発行責任者：津嶋隊長、執筆：若島副長

みんなの力・大きな力

2月26日、今日は46バザールです。

46バザールは、スカウト達が伸び伸びとワクワク楽しい活動ができるように団の運営等に必要の事業収益を上げるための団行事です。

いつもワクワク楽しい活動であり、君たちの笑顔・頑張っている姿を見たいのは、ご両親だけではなく、共に友人どうして励まし合い競い合って向上し合うスカウトみんなの笑顔・頑張っている姿を見たいのです。



朝から野営行事委員・育成会役員・団役員・各隊リーダー・ローバースカウト・ベンチャースカウトの皆さんが会場へ荷物を運び、会場づくりをしてくれます。バザール委員の皆さんは、

何か月も前から会議を行い準備してくれます。組織拡張委員の皆さんは、大勢お客さんが来てくれるように、スカウト仲間が増えるようにチラシを作り・学校や知り合いの人に配布してくれます。そして育成会員である君たちのご両親も各担当の売り場で販売を手伝ってくれます。

頑張っている姿

今日は、君たちの頑張っている姿を沢山見せてもらいました。



① 東北大震災孤児育英基金募金活動

あの震災から1年が経とうとしています。

まだ同世代で困っている子供たちがいます。

「大きな声で募金活動しよう！」



② チラシを配ろう！



たくさんバザール会場にお客さんが来てくれるように生田駅北口でチラシを配りました。

友達も来てくれたね！

③ 販売手伝い



大声で販売もお手伝いしてくれました。ママさん達も大助かりです。

笑顔

素敵な笑顔もありがとう！



3月は、スケートに春キャンプ。みんな楽しみにしていますね！